

二輪車の購入は 二輪品質評価者の在籍店で!!

ACTIVE KUMIAI

山梨県オートバイ事業協同組合

山梨県オートバイ事業協同組合(西谷理事長)は11月15日、甲府市川田町の山梨県立青少年センターの研修室において、二輪品質評価者(品質査定士)の資格取得のための講習会を開催した。本講習会は、自動車公正取引協議会会員店を対象に年1回開催しており、当日は県内の二輪販売店のほか、東京都、神奈川県、長野県から28店30名の参加があった。

講師は二輪品質評価者のトレーナーである吉田専務理事が担当し、西谷理事長が進行のサポートを行った。講習会では、二輪車を販売する際に掲示するプライスカードの適正な表示方法や品質評価と品質査定の手続きについての説明や品質、キャンセル、契約に関するトラブル事例などが紹介され、参加者は熱心に聞き入っていた。受講を終えた参加者には、その資格証明として認定証と二輪品質評価者在籍店ステッカーが交付された。

西谷理事長は「店頭に掲示されているプライスカードは、販売価格・初年度登録年・走行距離・保証の有無・交換や修正歴等が表示され、もう1人の営業マンのようなもの。適正な表示や丁寧な説明は販売店の義務であり、それがお客様に安心を与え、無用なトラブルを避けることにもつながる。また、消費者が二輪車を販売する際には、販売店が二輪車の品質評価や品質査定の資格(二輪品質評価者)を有しているか、二輪品質評価者在籍店ステッカーの掲示を確認していただきたい」と話している。

組合では、二輪車を安心して購入してもらうための環境を整備するため、今後も消費者の視点に立った取り組みを実施していくことで、二輪車の普及や業界の信頼向上に努めていく。



認定証